

令和 7 年度 学校評価 自己評価書 (2 学期)

1 学校経営の重点

①	自立的学習者の育成 (非認知能力向上プロジェクト) (学習の自立)
②	規範意識の高揚と集団としての規律の確立、自己指導能力と自己有用感を高める取組の推進 (生活の自立)
③	生涯にわたり、スポーツに親しみ、心身の健康の保持増進を図っていく態度の育成
④	人権を尊重し、困難にも諦めずに取り組む心や自他を大切にすることを育む指導
⑤	社会的・職業的自立に向け、様々な役割や進路について考えさせる指導の充実 (社会の自立)
⑥	信頼される教職員・学校をめざした取組及び業務・職場環境改善の推進
⑦	学校運営協議会を中心に据えた地域とともにある学校づくりと鶴岡第二中 (兄弟校) との交流をとおした地域を誇りに思う教育の推進

2 課題と改善策

※ 評価は職員による4段階評価の平均

	評価項目	評価	状況及び改善の方向
重点 ①	1 「確かな学力」の定着に向けた授業改善, 主体的学習態度を育む指導に取り組んでいる。	2.8	・ 鹿児島市の授業4point を意識した授業実践に継続して取り組む。
	2 教育の情報化に取り組み, ICT を効果的, 効率的に活用している。	3.0	・ 更新により新しくなったタブレット端末の取扱いについて再度指導を徹底していく。
重点 ②	1 時や場所を考えて適切に判断し, 行動できる力を育てている。	2.6	・ 学級専門部員が授業開始2分前着席を呼び掛けるなど生徒会が主体となった活動を継続し, 生徒と協力して主体性を育てていく。
	2 自己有用感を高めるために生徒の良さを認めたり, 相談にのったりしている。	3.1	・ 日々の連絡や学級通信、学校便りをとおして生徒の良さを保護者にも積極的に伝え, 協力して自己有用感を育てたい。
重点 ③	1 安全意識を高め感染症対策も含めて心身の健康を育む指導に取り組んでいる。	3.0	・ 感染対策として手洗い等を励行すると同時に休み時間等には窓を開閉し, 換気を徹底する。
重点 ④	1 自他を大切に, 困難にもあきらめない心の育成に取り組んでいる。	2.8	・ 困難な場面等に直面した際の心の持ち方等について学校の教育活動全般を通して指導していきたい。
重点 ⑤	1 一人一人の進路目標に応じた指導に取り組んでいる。	3.0	・ 履修すべき内容は計画通り学習できている。 ・ キャリアパスポート活用のまとめを行う。

重点 ⑥	1 教職員としての自覚と責務をもち、日々の教育活動に取り組んでいる。	3.2	・ 研究授業での協議や学力検査分析をいかした授業を行う。
	2 教職員個々の業務改善の取組である、「1Try」は実践している。	3.0	・ 勤務時間外勤務45時間以内は7割以上の職員が達成している。より計画的に業務を進めていきたい。
重点 ⑦	1 地域の特色や人材・施設を生かした教育活動を行っている。	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鶴岡第二中学校との交流をとおして、本校の特色を実感することができた。 ・ 地域行事では、地域の運動会や文化祭でボランティアとして生徒が活躍している。

3 3学期に向けての取組

- (1) 学校行事では、生徒会が主体となって活動できる場面を作りながら、生徒の長所を伸ばし、自己有用感を高め、卒業、進級をさせる・
- (2) 学校での生活習慣の向上に向けては、生徒会が主体となり、力をあわせて取り組みたい・
- (3) 学力向上に向けて、鹿児島市の学力検査分析を生かした指導を工夫するとともに、タブレット端末の活用を充実させ、家庭学習マイゴールチャレンジを意識した指導に取り組みたい。また、3年生の進路実現に向け、個に応じた指導と進路実現に向けた対応をこれまで以上に充実させていきたい。